

2023

6月号
Vol.87

担い手 サポートセンター

通信



写真上：JAうつのみや 黒崎 稔也さん
写真下：JAしもつけ 上田 透さん

CONTENTS

サポートセンター情報	頑張る担い手インタビュー!!	2	生産振興情報	加工用馬鈴薯 生産者募集	10
共済連情報	農業者賠償責任共済 ファーマスト	4	園芸情報	とちぎ野菜	11
中央会情報	とちぎ農業経営・就農支援センターのご案内	5	肥料情報	いちご用肥料のご紹介	12
中央会情報	熱中症に注意しましょう	6	農薬情報	水稲用中・後期除草剤 ツイゲキ	13
農環センター情報	病害虫情報を御活用下さい	7	農業機械情報	農業機械盗難防止対策	14
米麦情報	水稲の技術対策(6月)	8	生活情報	涼かちゃん	15
米麦情報	大豆栽培について	9	野生を食べる／編集後記		16

頑張る担い手インタビュー!!

- ▶ 名前：黒崎 稔也 さん (41)
- ▶ 品種 (面積)：とちおとめ (22.8a)
- ▶ 就農年数：4 年目



本日はJAうつのみや管内でいちごの生産に取り組んでいる黒崎稔也さんをご紹介します。

▶ 就農までの経緯を教えてください。

就農前は青果物輸送の仕事に従事していました。その際にいちご農家の方と話す機会があり、少ない面積で収益が得られるいちごの栽培に興味を持ちました。多くの研修生を受け入れている農家さんの下で1年研修をした後、就農しました。



▶ 実際に就農されてどうでしたか。

就農当初は肥料のタイミングや温度管理、苗の管理で苦労をしましたが、研修先の師匠や部会員など周りの方に気軽に相談できるので環境としてとても恵まれています。自分で時間をやり繰りできることもよかった点です。

▶ 栽培面で意識していることを教えてください。

毎日全部のハウスを見回り、収穫と品質管理をしています。収穫は市場に並ぶまでを考慮してカラーチャートを徹底し、管理は環境モニタリングシステムを導入しています。システムが記録した過去のデータを見返すことで次作の管理に役立てることができ、ハウス環境を可視化できるので安心感があります。



▶ 今後の目標を教えてください。

「美味しい」と言ってもらえることがモチベーションになっているので、より品質を上げることと師匠のように新規就農者を育て上げられるいちご農家になることを目標としています。

実際にモニタリングシステムが記録したデータを見せていただきました。上手くいかなかった時のデータも活用し、品質管理を徹底されていました。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

頑張る担い手インタビュー!!

- ▶ 名前：上田 透さん (57)
- ▶ 作物：ジュース用トマト (20a)
- ▶ 就農年数：7年目



本日はJAしもつけ管内でジュース用トマトの栽培に取り組んでいる上田透さんをご紹介します。

▶ジュース用トマトの栽培を始めた経緯を教えてください。

元々両親が水稻や畑作物の栽培をしていました。私が就農をして畑の活用を考えていたところ、ジュース用のトマトの栽培について知りました。現在も水稻と両立して栽培することが出来ます。栽培は今年で4年目になります。年々面積を増やしていますが、収穫時の労働力も考慮して無駄のない栽培を心がけています。

▶栽培で意識していること、嬉しかったことはありますか。

圃場の見回りや週一回の防除、降雨後の防除を徹底し、病気には気を付けています。

暑い時期の収穫になるので夕方や早朝に収穫をしています。収穫の際にコンテナがすぐいっぱいになるほど採れるときは嬉しいですね。取り甲斐があります。



▶今後の目標を教えてください。

昨年は収穫が間に合わず取りそびれがあり悔しい思いをしました。今年は昨年より面積は少ないですが病気の防除はもちろん、収穫でもムダをできるだけ少なくして収量をあげていきたいです。



上田様と奥様が「いっぱい採れた時が嬉しい」と笑顔で仰っていたのが印象的でした。圃場にお邪魔させていただきましたが、苗も順調に育っていました。今年の収穫も楽しみです。本日はお忙しいところ、ありがとうございました。



どの写真にも、リスクがひそんでいます。
お気づきですか。

農業者賠償責任共済は、農業に関する幅広いリスクに備えられます。



農地面積と支払限度額による
分かりやすい共済掛金設定です。

加入例 所有または管理している農地面積が
3haの農業者の場合。
支払限度額3,000万円コース
年間**10,120円**

2023年4月時点



自動継続なので、
継続手続きが不要です。

共済金のお支払いには所定の条件があります。
※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。※この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

はじめて共済

<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>

■JA共済ホームページ <https://www.ja-kyosai.or.jp>

本サイトから「ひといえ・くるま」の各共済の資料請求・掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部)

0120-536-093

※日曜日、祝日および12月29日～1月3日を除きます。
※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。

げんきなカラダプロジェクト・あんしんくらしプロジェクト

みんなで一緒に健康をつくる「げんきなカラダプロジェクト」。
いえ、くるま、農業といった大切なものを支える「あんしんくらしプロジェクト」。
この2つのプロジェクトで、みなさまの豊かな生活づくりをサポートしていきます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等のサービスのご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち情報などを掲載しています。ぜひご覧ください！

<https://service.ja-kyosai.or.jp>

くらしの保障、相談するなら **JA共済**

耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

農業者の皆様へ!

とちぎ農業経営・就農支援センター (旧：農業経営相談所) のご案内

栃木県農業振興公社内に「とちぎ農業経営・就農支援センター」の事務局を設置しました。

法人化や事業承継などに関する農業者の悩み、新規就農に関する相談など経営面での課題等に各種専門家を派遣し、皆様の経営改善や経営発展をお手伝いします。

悩み事・相談事



派遣

問題解決

(支援チーム)
専門家

- 司法書士・・・・・・・・法人化や相続の手續
- 中小企業診断士・・・・経営診断
- 社会保険労務士・・・・労務管理、規則作成
- 税理士・・・・・・・・税務、資産の譲渡
- 法人経営者・・・・経営者のスキル向上
- その他・・・・・・・・お気軽に御相談ください

※相談内容や相談時期によっては派遣できないこともあります

相談窓口

とちぎ農業経営・就農支援センター（公益財団法人 栃木県農業振興公社内）

栃木県宇都宮市一の沢2丁目2番13号 アグリプラザ内
TEL:028-648-9511 / FAX:028-648-9517

各農業振興事務所および各JAにサテライト窓口を設置していますので、お問い合わせは、サテライト窓口にお願いします。（下記参照）

サテライト窓口

河内農業振興事務所	: 028-626-3072	JAうつのみや	営農企画課	: 028-625-3388
上都賀農業振興事務所	: 0289-62-6125	JAかみつが	営農振興課	: 0289-77-5350
芳賀農業振興事務所	: 0285-82-3074	JAはが野	営農企画	: 0285-83-7623
下都賀農業振興事務所	: 0282-24-1101	JAしもつけ	営農企画課	: 0282-20-8828
塩谷南那須農業振興事務所	: 0287-43-2318	JAおやま	農業企画課	: 0285-33-4321
那須農業振興事務所	: 0287-22-2826	JA佐野	営農企画課	: 0283-24-3420
安足農業振興事務所	: 0283-23-1431	JA足利	営農振興課	: 0284-22-4433
		JAしおのや	営農企画課	: 028-681-7554
		JAなすの	営農課	: 0287-62-5550
		JAなす南	営農指導課	: 0287-96-6170

これからの農作業は熱中症に注意！

農作業中の**熱中症**による死者数が、**増加**しています！
 農作業を行うときは「**熱中症対策**」をしっかりと行い、**命を守る行動**を行いましょう！



基本的な熱中症対策

- 作業は気温の高い時間帯を外す
- 作業前・作業中の水分・塩分補給、こまめな休憩
 - ☀️ のどが乾いてなくても20分おきに休憩と水分補給
 - ☀️ 塩分摂取（スポーツ飲料、塩分補給用タブレットも可）
- 熱中症予防グッズの活用
 - ☀️ 屋外では帽子、吸汗速乾性素材の衣服、屋内では送風機やスポットクーラーなど
- 単独作業を避ける
 - ☀️ 作業は2人以上で行うか、時間を決めて声かけ

農作業中のマスクの着用によって熱中症のリスクが高くなるおそれがあることが指摘されています。屋外やハウスで人と十分な距離（2m以上）が確保できる場合は、マスクをはずしましょう。

農作業前に対策の確認を！

農作業中の熱中症対策チェック

- 高温時の作業は、避けましょう**
特に70歳以上の方は、のどのかゆみや気温の上昇を感じづらくなります。日中の気温の高い時間帯は外して作業しましょう。
- 単独作業は、避けましょう**
なるべく2人以上で作業し、時間を決めて声をかけあったり、異常がないか確認しおこなうようにしましょう。
- 20分おきに休憩＆水分補給しましょう**
暑い日陰などで作業着を脱ぎ、体温を下げましょう。のどがかわいていなくても、20分おきに毎回コップ1〜2杯以上を目安に水分補給しましょう。
- 適宜マスクをはずしましょう**
屋外やハウスで人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合にばマスクをはずすようにしましょう。

万が一に備えて、携帯電話を持って行きましょう。
 緊急連絡先や大切な人の連絡先も、登録しておきましょう。



栃木県農業環境指導センターの 病害虫情報を御活用下さい

栃木県農業環境指導センターは、病害虫発生予察調査を行い、ホームページ上で防除に関する情報を定期的に発信しています。



発生予察情報発信

来月はどんな病害虫が多くなる？県内主要作物における病害虫情報を定期的に掲載しています。



いちご情報

栃木県独自！いちごに特化した病害虫情報を定期的に掲載しています。



薬剤感受性検定結果

効果的な薬剤がわかる！主要病害虫に対する薬剤感受性検定結果を公開しています。



Instagram はじめました

農作物病害虫図鑑@とちぎ

センター所蔵の病害虫画像をInstagram上で公開しています。主要病害虫から珍しい種まで、定期的に更新中！



NOUGYO_KSC_TOCHIGI



栃木県農業環境指導センター

〒321-0974 栃木県宇都宮市竹林町1030-2 河内庁舎別館3階
TEL 028-626-3086 FAX 028-626-3012
HPアドレス <http://www.jpjn.ne.jp/tochigi/>



農環センター

検索

水稻の技術対策（6月）

全農とちぎ 米麦部

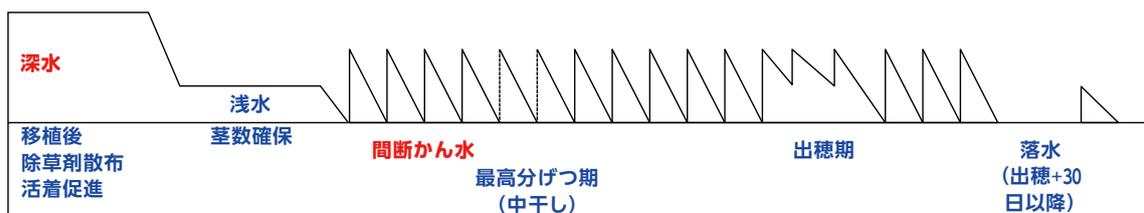
1 水管理

順調に生育していれば田植後1か月で目標とする茎数（360～380本/m²）はほぼ確保されています。目標茎数の8割にまで達したら早めに間断灌水へ移行します。

5月上旬移植の水田は、茎数18本/株を目安に、間断かん水へ移行し、太い茎を作りましょう！

初期の茎数が多く、過繁茂気味の生育になると籾数過剰となり、食味、品質の低下を招く恐れがあります。適正籾数確保には間断かん水に入る時期が重要となりますので、遅れないようにしましょう。

ただし、茎数が確保されていないほ場では、引き続き、夜間かん水、日中止水（浅水）とし、分けつを促進しましょう。



【図 水管理イメージ】

2 雑草対策

初期剤や中期剤（初中期剤）散布後に雑草発生がみられる場合は、後期除草剤で対応しましょう。発生している草種に応じた剤を選択しましょう。

3 いもち病対策

葉いもちは、6月中下旬に最低気温が高く、多湿・寡照の場合に発生が多くなります。山間の日照が短く稲体が軟弱となりやすいところや常発地、箱施用剤を使用していないほ場では、注意しましょう。また、取り置き苗は、いもち病の発生源になるので早急に処分しましょう。

4 カリ追肥

水稻の一生のうちで窒素含量が最も高い最高分けつ期～幼穂形成初期に、カリ欠乏がおきやすい。カリが欠乏すると、下葉に含まれるカリが上葉に転送されるので、下葉に赤褐色の斑点が発生したり、根の活力が衰えるため、**出穂45日～40日前**（5月上旬植コシヒカリでは**6月下旬**）頃に、成分で4～5kg/10a（**けい酸加里で20～25kg/10a**、**塩化加里で7～8kg/10a**）施用しましょう。特に地力の低い浅耕土水田等では効果が高いです。

水田での大豆の本作化で 収益向上に取り組んでみませんか

- 大豆は、主食用米に比べて、労働1時間あたりの収入額が高い作物です（下図）。
- 各種交付金を活用することで、主食用米を上回る収入が期待できます。
- 今後も安定した需要が見込まれ、水田経営でもメリットが大きい大豆「里のほほえみ」を栽培体系の中に取り入れてみてはいかがでしょうか。

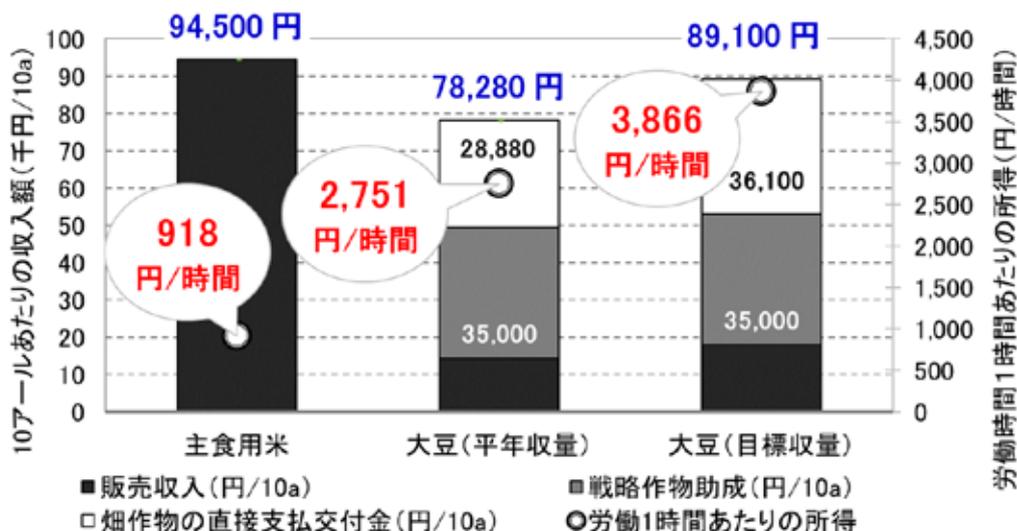


図 令和4年産主食用米と大豆の10アールあたりの所得比較

※主食用米は10,500円/60kgで計算しています。
 ※水田で大豆を生産した場合は、戦略作物助成35,000円が助成されます。
 ※畑作物の直接支払交付金はR2～R4産の1等交付単価で算出しています。

栃木県産大豆が求められています！
むつみ 栃木県産大豆契約栽培実需

**栃木県産大豆
 里のほほえみ使用！**



現在、県内では約3,800トンの集荷があり、その内約1,700トンが契約販売となっています。近年、栃木県産大豆を求める実需は増加しており、契約希望数量だけでも2,300トンを上回る要望が来ています。さらに、栃木県産大豆を使用した商品は増加傾向にあります。

栃木県・JA全農とちぎ

カルビーポテト(株)契約栽培 加工用 馬鈴薯 生産者募集



カルビーポテト(株)との加工馬鈴薯契約栽培は、数年前から本格的に取り組んでいます。宇都宮市にカルビーポテト(株)馬鈴薯貯蔵庫、カルビー(株)工場があることから、「栃木県内での産地化」をJAグループと共に進めています。

カルビーポテトの契約栽培は、次のような方に特におすすめします。

- ☆水田転作の作物として導入する品目を探している方
- ☆大規模経営を行っている生産者や法人の方 (50a~1ha以上が理想)
- ☆法人・集落営農で夏季の労働力を有効に活用して収益拡大を狙う方



1. 特徴

- ◆面積契約で**全量出荷**できます！ (出荷規格適合品)
- ◆価格が**事前に決定**しています！
- ◆出荷経費 (運賃、コンテナ代等) はかかりません！
- ◆**短期間で収穫可能**です！ (機械収穫の場合10~30a/日)
- ◆**定期的**に技術指導を実施しています！



2. 作型 (目標単収3十)

◆栽培期間が他の作物に比べて短いです。栽培3月~7月 (収穫6月~7月)

時期	2月	3月	4月	5月	6月	7月
作型	催芽	植付	中耕・培土 追肥 病虫害防除			収穫

3. 経営収支 (10aあたり) (参考)

収入: **165,000円**

※契約販売単価目安@55円/kg
※販売時期、品質等級による変動単価制

費用: **60,000円**

○主な費用(参考)

種子代 **25,000円**

肥料・農薬代 **35,000円**

(その他資材代・燃料費・人件費等を除く)



お気軽に
お問い合わせ
ください!

問合せ先: JA全農とちぎ 担い手支援課
(担当 小田島) TEL:028-616-8838





とちぎの
恵みをめしあがれ

とちぎ 野菜

栃木野菜消費拡大事業委員会

JA全農とちぎ / JAグループ栃木

だもつぞとちぎ

いちご用肥料のご紹介



夏～秋にかけていちごの定植が始まります。JAグループでは基肥一発タイプを勧めています。基肥一発肥料を使って追肥の経費や手間を抑えましょう。

①とちおとめ特号

基肥一発



成分：8-10-6 Mg2

施肥量：200～240kg/10a（とちおとめ）

有機質割合：18%

特徴：長効きの窒素と加里が入った基肥1発タイプ。追肥の省力化が図れます。腐植酸苦土も6%配合で根の活力を高めます。

②有機とちおとめV号

リン酸過剰に

基肥一発



成分：8-4-8 Mg3

施肥量：200～240kg/10a（とちおとめ）

有機質割合：50%

特徴：長効きの窒素が入った基肥1発タイプ。いちごの圃場ではリン酸成分が過剰のところが多いため、リン酸成分を低く抑えました。

③いちごUF644

クロピク圃場用



成分：6-4-4

施肥量：140～200kg/10a

緩効性窒素割合：100%

特徴：微生物分解で熱の影響を受けにくいウレアホルム窒素を含み、土壤消毒のマルチ畝内処理（クロピク処理）に最適な省力肥料。

とちあいかには…

とちあいか栽培の場合はとちおとめと比較し、基肥分の窒素施肥量を減らすことがポイントで、目安は基肥10～15kg/10aです（とちおとめは15～18kg/10a）。事前に土壌分析を行い、紹介した肥料の施肥量を加減してお使いください。

・初期除草剤・一発除草剤で

取りこぼしてしまった雑草、後発してしまった雑草に！

・ノビエ、一年生広葉雑草、多年生雑草など、幅広い雑草に有効！

水稲用 中・後期除草剤

ツイゲキ®

1キロ粒剤 豆つぶ250

1キロ粒剤

豆つぶ250



豆つぶ剤で省力散布！

ドローン散布可能！

特徴1：畦畔からの散布が可能！ 特徴2：とにかく軽量で疲れにくい！

つぶが水面を浮遊しながら崩壊し、有効成分を均一に拡散させます

適当に撒いても、勝手に拡散していきます!!

※稲の生育状況により拡散の程度が異なります。移植後30日を超えて畦畔のみから散布する場合は、圃場の短辺30mまでが目安です。※藻類・表層はく離などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため、本田内で水田全面に散布してください。※散布時はやや深めの湛水状態（5～7cm）にして下さい。

10aの圃場の場合



豆つぶ剤は自己拡散性に優れ、10a当たりの散布重量は

1キロ粒剤の1/4
フロアブル剤の1/2

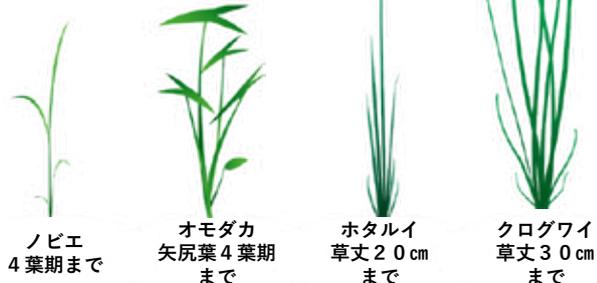
に抑えることができます。



雑草が下記葉齢を超えない時期に余裕をもって散布してください。

雑草名	限界葉齢（草丈）
ノビエ	4葉期まで
コナギ	6葉期まで*1
ヘラオモダカ	ヘラ葉1葉期まで
ホタルイ	草丈10cmまで*2
ミズガヤツリ、ウリカワ	5葉期まで
クログワイ、シズイ、コウキヤガラ	草丈30cmまで
オモダカ	矢尻葉4葉期まで
アオミドロ・藻類による表層剥離	発生初期まで
ヒルムシロ	発生盛期まで
セリ	増殖期まで

*1:2020年栃木県内における社内試験結果に基づく。
*2:登録は草丈20cmまでですが、安定した効果のため10cmまでの使用をお勧めします



※散布適期
草丈10cmまでにご使用下さい

ツイゲキ豆つぶ250の適用雑草および使用方法（抜粋）

2023年4月末現在

作物名	適用雑草名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	250g/10a	移植後14日（稲5葉期以降）～ノビエ4葉期（但し、収穫60日前まで）	1回	湛水散布又は無人航空機による散布
シトリンを含む農薬の総使用回数		ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数		フェンチトリアンを含む農薬の総使用回数	
2回以内		2回以内		2回以内	

このほかに直播水稲への適用もございます。詳しくはラベルやチラシなどを確認ください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記載しましょう。



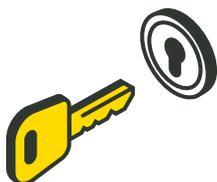
あなたの農業機械 狙われています!

2022年における
全国の被害状況(※)
142件

3つの盗難防止対策

今すぐ
できる!!

POINT
02



エンジンキーを
必ず**抜く**

POINT
01



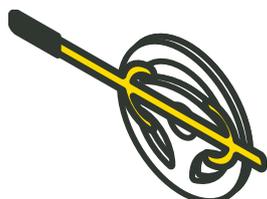
農地に置いて
帰らない

POINT
03



鍵のかかる場所
に**保管**

+αの盗難防止対策



ハンドルロック



チェーン・南京錠等
でタイヤをロック

できるだけ多くの対策を
講じることが有効です!!

STOP! 農業機械の盗難被害!! 営農に不可欠な機械を守りましょう!!

※ 2022年1月～12月の特殊自動車(その他)の盗難認知件数。特殊自動車(その他)とは、道路交通法施行規則第2条に規定する大型・小型特殊自動車のうち、土木・建設以外の特殊用途に必要な構造装置を備えた自動車をいう。ただし、貨物自動車に分類されるものを除く。例えば、フォークリフト、農耕作業用自動車等がこれにあたる。

紫外線・熱中症から あなたを守る

すず 涼ガちゃん

特許第3721187号 3912654号 3973102号

すず
涼ガちゃん

涼しさの秘密

1. 光をはね返す

UVカット率99%以上

2. 風通しがよい

通気性約2.5倍でムシない!
(布帽子との比較)

3. とっても軽い

超軽量で快適♪

炎天下でも
10°C涼しい!

野生を食べる 159 アマチャツル

アマチャツルと言えば昭和の終わりごろに大ブームを起こした。薬用人参と同じようなサポニンが含まれるとして多くの人がこぞって薬用茶を作ったのだ。そのためにアマチャツルが周辺からすっかり姿を消してしまった。今ではすっかり忘れられ、普通に見られる。ヤブカラシのようなツル植物であるが、茎は赤くなく、葉はやわらかく短毛が生え、夏には小さな緑色の花をつける。ご存じでしょうが、お釈迦様の誕生日を祝う花まつりに使われる甘茶はアジサイの仲間、アマチャから作る。



料理メモ

アマチャツルの生葉をかじると結構苦く、そのあとに甘みを感じる。「お茶」にするために7月に採集し、そのまま乾燥させた(写真1)。半年後に試飲してみた。ネットで調べると1ℓのお湯に5gの茶葉を使うと書いてあるが、そんなには飲みたくないのので大きめのカップに一つまみの茶葉を投入し、5分ほど放置して葉を除いた(写真2)。味は苦くない。ハーブティーを思わせるやさしい味で、かすかに甘みを感じる。薬茶と思えば悪くはない。6月初旬に葉の「天ぷら」(写真3)を作ってみた。パリッと揚がり食感はいい。苦みと甘みを感じる不思議な天ぷらになった。

(aida)



写真1



写真2



写真3

編集後記

6月号も最後までお読みいただきありがとうございます。雨が多い時期になります。タンパク質の不足は免疫力の低下につながるそうなので、魚・肉・乳製品など良質なタンパク質をとり、梅雨のだるさ解消と夏バテ予防をしていきましょう！(金田)



生産者のみなさまへ

LINE@

友だち募集中!

ID: @jatochisappon

スマホで読める!

災害情報をいち早く読める!

送料情報やイベント情報までお届け!

コードを読み取るか、IDで検索

担い手サポートセンターが
生産者のみなさまを
LINEを通してしっかりサポート!

発行：JA全農とちぎ 担い手支援課
 TEL 028-616-8838
 FAX 028-616-8819